



かさいまり 絵本作家

北海道生まれ。幼年童話「こぐまのワーク」物語シリーズ(KADOKAWA)など、やさしい絵と文で描くどうぶつたちが主人公の作品で知られる。読み語り用CDの制作により、独自の世界を展開し、全国各地にて講演、読み語りを行っている。
小樽女子短期大学英文科、北海道芸術デザイン専門学校卒業。広告代理店でグラフィックデザイナー、イラストレーターとして勤務。第3回サンリオ絵本グランプリ優秀賞受賞を機に絵本の世界へ。第2回日本児童ペン賞絵本賞受賞。第3回児童文芸幼年文学賞受賞。



絵本作家

かさいまり



講演会

那賀川図書館 入場無料

「心のゆれを絵本にして」

絵本作家かさいまりさんの作品には、うれしい、さみしい、たのしいといった、心のゆれが丁寧に表現されています。かさいさんの絵本への想いや、創作の原点とは――。

日時 11月20日(土) 10:00~11:30(開場9:30)
場所 那賀川図書館 視聴覚室
定員 50人(要申込) 応募者多数の場合は抽選になります。
申込期間 10月12日(火)~10月31日(日)

ワークショップ

かさいさんの絵にお話をつけていきます。考え込んでお話をつくるのではなく、直感で楽しむ絵本づくりです!

那賀川図書館

「こころがゆれる」

誰でもできます!

2時間で完成、お持ち帰り!

日時 11月20日(土)
①13:00~15:00 ②15:30~17:30
場所 那賀川図書館 視聴覚室
定員 1講座10人(要申込) 応募者多数の場合は抽選になります。
対象 中学生以上
材料費 500円(当日受付でお支払いください。)
申込期間 10月12日(火)~10月31日(日)



問い合わせ 那賀川図書館
〒779-1235 那賀川町荻屋308-1 ☎42-3111 FAX 42-3299

かさいまりさんにインタビュー

かさい先生はどのように絵本をつくられているのでしょうか。かさい先生にインタビューしてみました。

絵本は、今回の原画展でお見せる『とくべつないちにち』のように、文と絵を両方作ったり、文だけを作り、絵は他の画家さんに描いてもらったりしています。今は、どちらかという、文だけのほうが多いです。



たらスマホで入力します。7月に出版された『どっちでもいい子』は、3万字くらいでしたが、スマホで入力しました。だからスマホは早いです(笑)。

私の作品が誰かの大切な1冊になれば、どんなにうれしいだろうと、いつも思いながら作っています。



「どっちでもいい子」かさいまり作 おとないちあき絵(岩崎書店)

小学生向けの児童文学も手掛けています。これは、絵本と違って文章が多いです。



『とくべつないちにち』の絵を描くかさい先生

私はアナログ人間で、パソコンで原稿を打ったりできません。原稿は、線の入らないコピー用紙のような白地の紙に書いて、おおかた出来上がっ



こんなに厚い本をスマホで入力しているなんて驚きですね。

参加申込方法

那賀川図書館、羽ノ浦図書館、市役所図書館カウンター備え付けの「あなん図書館まつり」チラシの申込書に記入の上、各図書館・市役所図書館カウンターにお持ちください。(申込書は市ホームページからもダウンロードできます。)FAX・郵送の場合は那賀川図書館まで。応募者多数の場合は抽選になります。結果は11月6日(出)以降、はがきにてご連絡します。(イベント当日にそのはがきをご持参ください。)
※電話での申し込みは受け付けていません。



◇ご協力を◇
お願いします

◆熱がある方、体調のすぐれない方は、入場をご遠慮ください。◆来場される際は、必ずマスクを着用してください。◆入退場時には、手指のアルコール消毒をお願いします。◆身体的距離(2メートル)を確保するため、入場制限や、座席の間隔を空ける等の対応を行います。◆会場内の飲食はご遠慮ください。◆その他、主催者や会場となる施設の指示に従い、新型コロナウイルスの感染拡大防止にご協力をお願いします。

絵本原画展

市役所1階 入場無料

「とくべつないちにち」

かさいまり作・絵(ひさかたチャイルド) タイのブックスタートアワード賞 受賞作品

期間 11月20日(土)~28日(日)
9:00~17:00 ※11月23日(火・祝)は除く
場所 市役所1階 多目的スペース



問い合わせ 市役所図書館カウンター
〒774-8501 富岡町トノ町12番地3 市役所2階 市民交流ロビー ☎23-2020